2019年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の 奨学金募集一覧 (1月29日 現在)

(下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口 で見ることができます。)

(「記台団体がりの「券未来内」は、脳口切え休皿 「旧の「十工又抜り」」なり、同じには、これできょう。/										
奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項 の <請 求 先>	申請書類 の <提 出 先>	提出期限	
公益財団法人 服部国際奨学財団	次の①~③の条件を満たす者 ①日本国の大学及び大学院に在学する正規学生である日本人学生のうち学業、人物 ともに 優秀で、かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる者 ②他の機関から、大学学部生、大学院生ともに給付、貸与に関わらず月額100,000円 以上の 金額の奨学金を受けていない者 ③年齢基準(2020年4月2日現在) 学部生:(26歳未満) 修士課程(30歳未満) 博士課程(40歳未満)	可 (ただし、給 付、貸与ず10 万円を超え ない範 で)	学如什,(26集土港)	月額 10万円	給付	本学からの推薦枠 1名 (学部生、大学院 問わず)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	2月28日 (16時厳守)	
和歌山県中核産業人材確保強化のための 奨学金返還に係る助成制度	①2021年3月卒業予定者の学生(大学3年生、大学院1年生等)で理工系、情報系、 農学系、薬学系の学部に在籍する方 ②和歌山県内の製造業、情報通信業の企業へ就職を希望する方 ②独立行政法人日本学生支援機構奨学金(第一種、または第二種)、その他貸与型奨 学金の貸与を受けている方	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生の者。 (令和2年4月1日時点)	大学等の在学時に、奨学 金として貸与を受けた額 のうち、最大100万円を助 成 *参画企業に就職し3年 勤務した後に助成	返還支援	40名程度	<u>和歌山返還助成制度</u>	<u>和歌山返還助成制度</u>	3月13日 応募書類必着	
公益財団法人 尚志社	次の①~⑤の条件を満たす者。 ①成績基準 学部生・修士1年:本人の属する学部(科)の上位10%以内 博士1年:大学及び大学院における成績が特に優れていること。 ②年齢基準(2020年4月2日現在) 学部4年:26歳未満(学部5年は27歳未満) 修士1年(30歳未満) 博士1年(35歳未満) ③奨学生選考委員会による面接を必ず受けることができること。 ④奨学金受給期間中は当財団が定期的に実施する社友懇話会(年1回)に必ず出席すること。また、受給期間終了後もできるだけ参加すること。 ⑤受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関誌「尚志」に必ず寄稿すること。	イリ (日本学生 支援機構 の貸与型	医学部医学、大学院医学系研究科(看護学専攻を除く)に在学する日本人であって、次の学年(受給開始時)の者とする。 学部生 6年生学科の4年又は5年 大学院生 修士課程(博士前期課程)1年 博士課程(博士後期課程)1年 (令和2年4月1日時点)	学部・大学院共に実費 (上限100万円) 書籍及び下宿補助(月額) 4年自宅生 3万円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月1日 (16時厳守)	
一般社団法人 エス・シー・ビー育英会	①2020年4月1日現在、大学院第1学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	大学院博士前期課程1年生 (令和2年4月1日時点)	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月24日 (16時厳守)	
令和2年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。		工学部の2年生及び3年生 (令和2年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月10日 (16時厳守)	
令和元年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生(1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。(2)令和元年度卒業予定者については令和2年9月末までに、令和2年度卒業予定者については令和3年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。(3)令和元年度卒業予定者については令和2年4月初日を、令和2年度卒業予定者については令和3年4月初日を起点とした10年間のうち、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (令和元年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	令和元年度卒業 予定者 20名 令和2年度卒業 予定者 35名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	山梨県産業労働部 ホームページ(リンク)	10月1日〜 2月28日 (応募書類必着) ※募集定員に達した 時点で募集は締切ま す。	

奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項 の <請 求 先>	申請書類 の <提 出 先>	提出期限
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在学生で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 5. 平成31年3月31日時点で35歳未満の者	可	学部3年生以上 大学院1年生以上	在学中に 借受予定の奨学金 総額の1/4 (上限100万円)	返還支援	20名	大 学 (学生支援チーム) (12/27までに学生支援 チームへ推薦書作成を依 頼すること)	<u>三重県戦略企画部</u> ホームページ(リンク)	1月31日(期間延長) (16時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配達証明郵便を使用すること
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い 後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万,8万,10万円	(無利子)	20名	<u>財)交通遺児育英会(リンク</u>	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日 (1次)8月31日 (2次)1月31日 10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路 に指定のある 奨学金との重 複は不可	医科大学・大学医学部の	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	<u>津生協病院</u> ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。